

無担保・無保証人によるクイック融資の創設（新規）

【平成19年度概算決定額（農林漁業金融公庫出資金）：

100（0）百万円】

対策のポイント

担い手が緊急に必要とする小口の資金について、迅速に無担保・無保証人での融資の可否を判断する仕組みをつくりま

（背景）

- ・ 担い手のニーズに即した使いやすいものとするため、速やかな融資判断を行います。

政策目標

<平成17年>		担い手の育成・確保		<農業構造の展望（平成27年）>	
認定農業者	約20万	効率的かつ安定的な家族農業経営	33万～37万		
集落営農	約1万	効率的かつ安定的な集落営農経営	2万～4万		

<内容>

企業経営診断手法（スコアリング手法）を活用し、担い手が営農活動を行う際に緊急に必要となる比較的小口の一定額までについて、最速1週間で無担保・無保証人での融資の可否を判断できる仕組みをつくりま

貸付対象者

認定農業者及び一定の要件を満たす集落営農（スコアリングシステムにより経営実績が一定格付以上（正常先）と判断された者に限る）

資金使途

スーパーL資金（安定化長期資金を除く）、農業近代化資金

無担保・無保証人でのクイック融資の限度額

500万円まで無担保・無保証人で融資

手続き

決算書等を提出した日から最速1週間程度で融資可否を判断

[担当課：経営局金融調整課（03-3501-3726（直））]